

# 町長室から

田上町長 佐野 恒雄

行く春を惜しみつつ新緑に目をうばわれる季節となりました。

萌黄色に輝く里山に初夏の訪れを感じると共に、生命の息吹を感じさせてくれます。

今年は、三月に暖かい日が続いたせいか、桜の花も例年に比べて2週間近くも早い開花となりました。開花中、好天にも恵まれて存分に春の桜を楽しめたかと思えます。

五月といえば第2日曜日、今年は14日が「母の日」です。

その起源は、「100年ほど前のアメリカ・ウエストヴァージニア州で、アンナ・ジャービスという女性が亡き母を追悼するため、1908年5月10日にフィラデルフィアの教会で白いカーネーションを配ったのが始まり」と言われています。私の母は亡くなって18年になりますが、生前は毎年母の日にカーネーションではなく、我が家に咲いた牡丹の花を一本切って届けると、大事に咲かせたんだろうにと、とても喜んでくれたことを思い出します。

母親の子どもに注ぐ愛情は底知れず深いものがあります。そして、その恩は山よりも高く、海よりも深いです。

桜ばかりでなく、様々な花も開花が早く、牡丹も母の日を待たずに終わってしまいそうで、今年は仏前に何の花を供えようか気になります。

さて、町議会も新体制となりました。ご当選された議員の皆様には心からお祝いをお申し上げたいと思います。議会と執行はよく車の両輪のようなものといわれます。議論を重ねて町の将来像、「誰もがずっと住み続けたいまち」の実現に向けてお互いに切磋琢磨して頑張っていきたいと思っております。宜しく  
お願い致します。